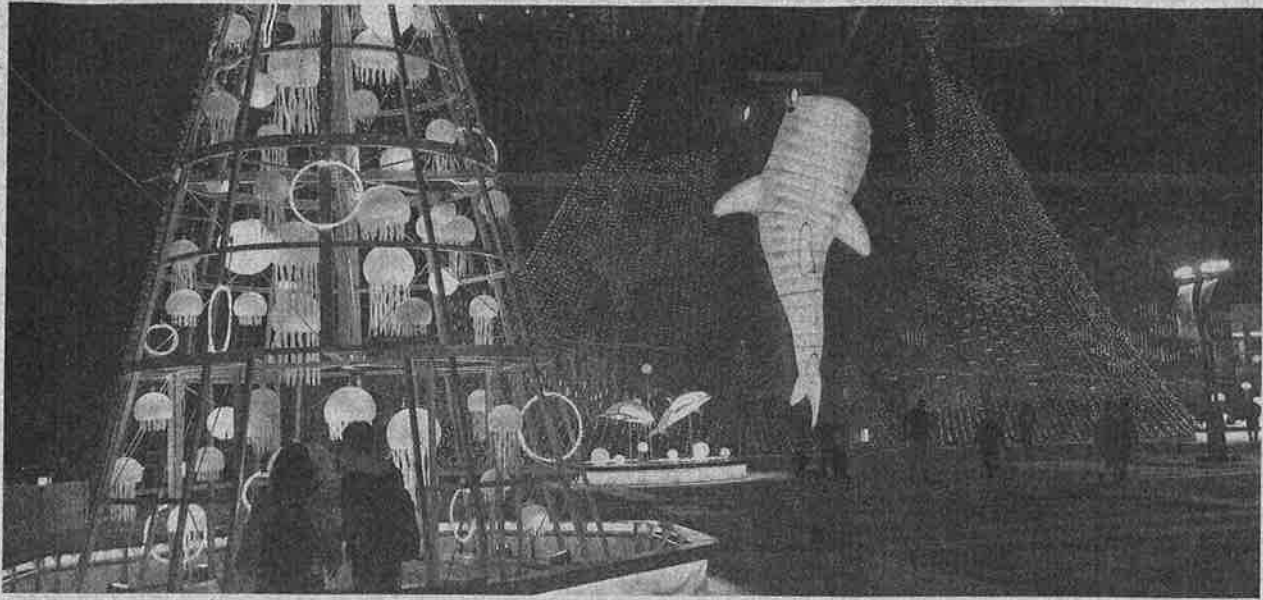


輝くXマス シーズンイン

クリスマスシーズンを迎え、大阪市内で美しいイルミネーションやクリスマスツリーの飾り付けが目を引くようになってきた。それぞれ工夫が凝らされた光の演出を楽しんでみては。



ジンベエザメやクラゲをモチーフにしたイルミネーション(大阪市港区で)

ジンベエザメ、クラゲふわり 海遊館

海遊館(大阪市港区)では、巨大なジンベエザメやクラゲのオブジェにイルミネーションが飾られている。

今年で14回目。施設の外壁には、

波をイメージしたイルミネーションが点滅し、光が波打っているように見える。クラゲが集まった「毎月銀河」をイメージした高さ10枚のツリーは、音に反応して色を変

える。

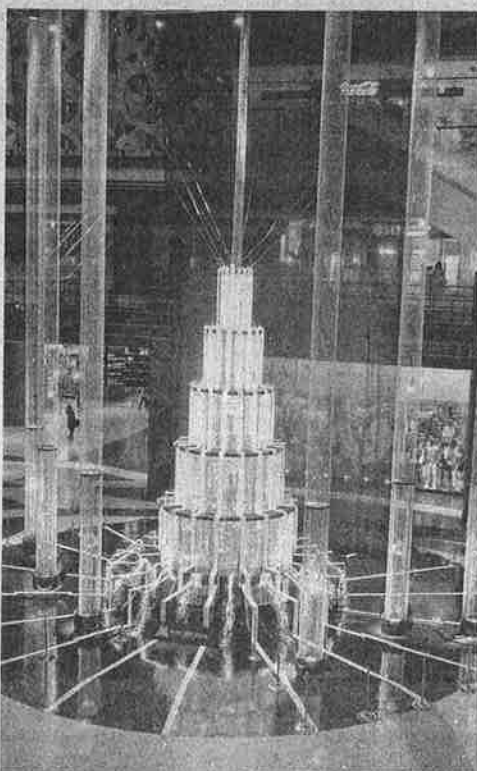
ほかにも、ステージに近づくと生き物の声や海中をイメージした音が楽しめる。

観覧無料。点灯時間は午後5～10時(一部は8時まで)。来年3月3日まで(1月16、17日、2月20、21日の休館日は除く)。



祝5周年ツリー グランフロント大阪

グランフロント大阪(大阪市北区)では、北館1階のナレッジプラザに高さ8枚の輝くクリスマスツリーが登場。周囲の樹木もイルミネーションで飾っている。ツリーはオープン5周年を祝って「sparkling」スパークリングをテーマにした。ピンクや金、白に変化する照明の光を、2



光輝くクリスマスツリー(大阪市北区で)

万5000個のスワロフスキー製のクリスタルで反射させる。ほかにも、「閃光」をモチーフにしたオブジェをライトアップ。飲食店30店舗で、金箔を使ったスパークリング クリスマスメニューを提供する。

25日まで。点灯時間は午後5時から午前0時まで。



天使のオブジェのイルミネーション(大阪市淀川区で)

浮かぶ天使 淀川の特養ホーム

大阪市淀川区の特別養護老人ホーム「コティコート北大阪」は、クリスマスの飾り付けをした施設の庭を一般に開放している。

施設側が、周辺に公園や緑地が少ないことから、地域の人も入所者と一緒に楽しんでもらおうと企画。玄関でスノーマンが出迎え、庭への通路には高さ約4枚のクリスマスツリーを設置した。メインガーデンには、発光ダイオード(LED)の光で、ラップを吹く天使のオブジェが浮かび上がる。

28日まで。午後5時から8時まで点灯する。観覧無料。問い合わせは、同ホーム(06・4805・7771)。